



CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-CK01-001



カーボン
オフセット製品



CARBON OFFSET AWARD



経済産業省

Ministry of Economy, Trade and Industry

「CFPを活用したカーボン・オフセット製品」試行事業に 採択された建築用断熱材「デコスファイバー」

2013年2月6日@カーボン・マーケットEXPO 2013



株式会社 デコス

DEVELOPMENT COORDINATION SYSTEM 《DECOS》

田所 憲一



CFP「見える化」



カーボン・オフセット試行事業

「自分ごと化」「減らす化」



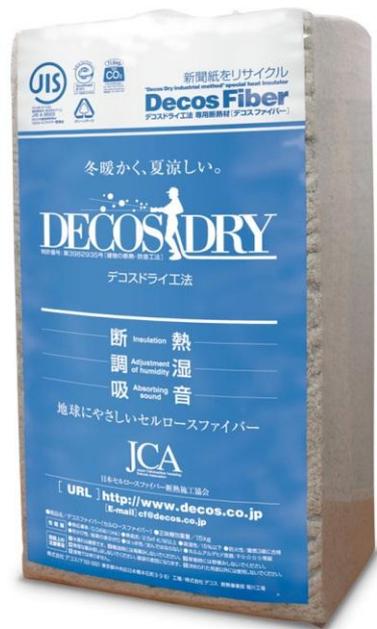
今後



CFP「見える化」



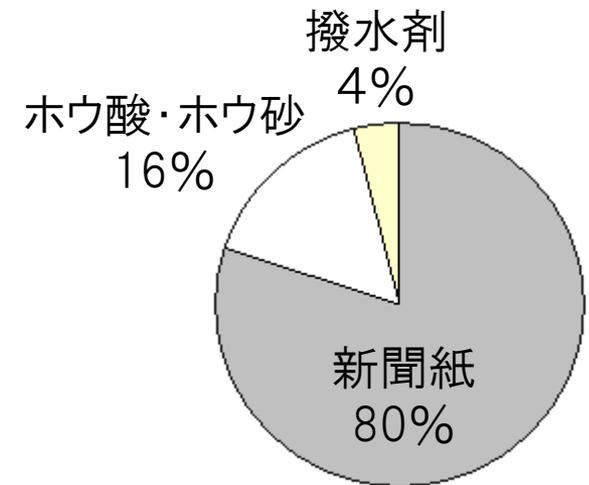
●新聞紙をリサイクルした木質繊維系断熱材
「セルロースファイバー」です。**JIS A 9523適合品。**



デコスファイバー
(1袋15kg)



綿状の断熱材



断熱材の種類	セルロースファイバー断熱材
記号	CF
熱抵抗	2.5㎡k/W以上
吸湿性	15%以下
防火性	難燃3級に適合
防かび性	接種した部分に菌糸の発育が認められない
はっ水性	沈んではならない
外観	使用上不適切な大きな塊及び異質物の混入がない
ホルムアルデヒド 放散特性	F☆☆☆☆

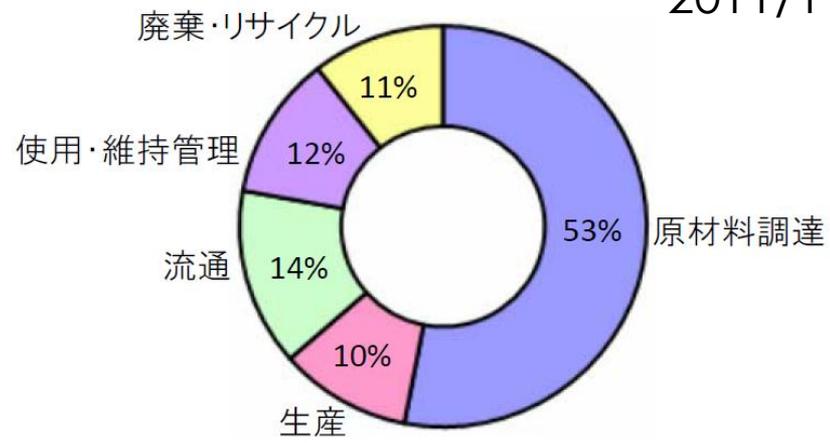


日本初

カーボンフットプリント(CFP)制度認定建築用断熱材

2011/11/11認定取得

省CO2建材として
公的お墨付きが
欲しかった



内訳(ライフサイクル段階別)		
原材料調達段階	6.25E+00	kg-CO ₂ e
生産段階	1.11E+00	kg-CO ₂ e
流通段階	1.70E+00	kg-CO ₂ e
使用・維持管理段階	1.04E+00	kg-CO ₂ e
廃棄・リサイクル段階	1.26E+00	kg-CO ₂ e

①原材料の新聞紙はリサイクル品



新聞紙は新聞紙にリサイクルするのが基本

古紙配合率は、約70%~80%(製紙メーカーによる)



原材料の新聞紙は、古紙業者^(97.5%)やNPO法人を通じて
工場の地元地域^(2%)、社員から調達^(0.5%)するリサイクル品



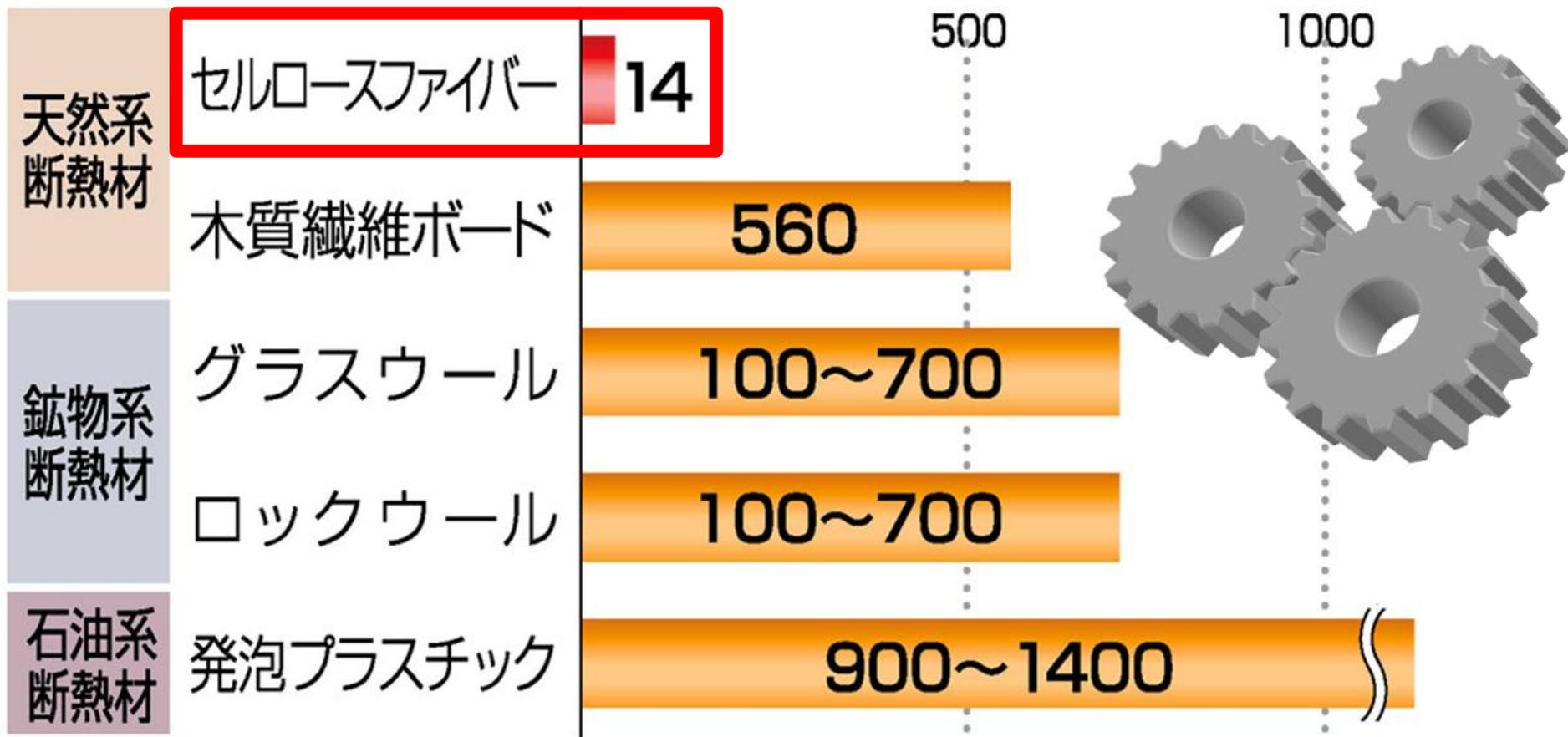
エコマーク: 様々な商品(製品及びサービス)の中で、「生産」から「廃棄」にわたるライフサイクル全体を通して環境への負荷が少なく、環境保全に役立つと認められた商品につけられる環境ラベル。



グリーンマーク: 原料に古紙を規定の割合以上利用していることを示すグリーンマークを古紙利用製品に表示することにより、古紙の利用を拡大し、紙のリサイクルの促進を図ることを目的としています。



■断熱材の製造エネルギー(kWh/m³)



出典: 建築技術No.648



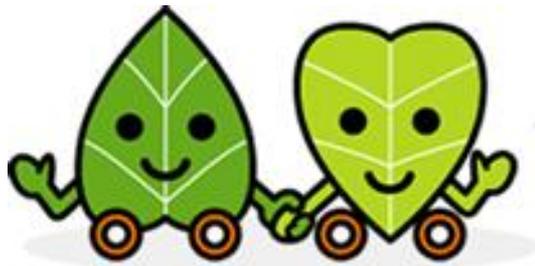
工場では水や火を使わず**電気のみで生産**。フォークリフトもバッテリー駆動。その製造エネルギーも他の断熱材に比べ非常に少ないものとなっています。また、**工場では100%リサイクルを行っており、廃棄物はゼロ**。すべてにおいて環境負荷が少ない工場となっています。



平成22年度モーダルシフト優良荷主表彰
中国グリーン物流パートナーシップ会議

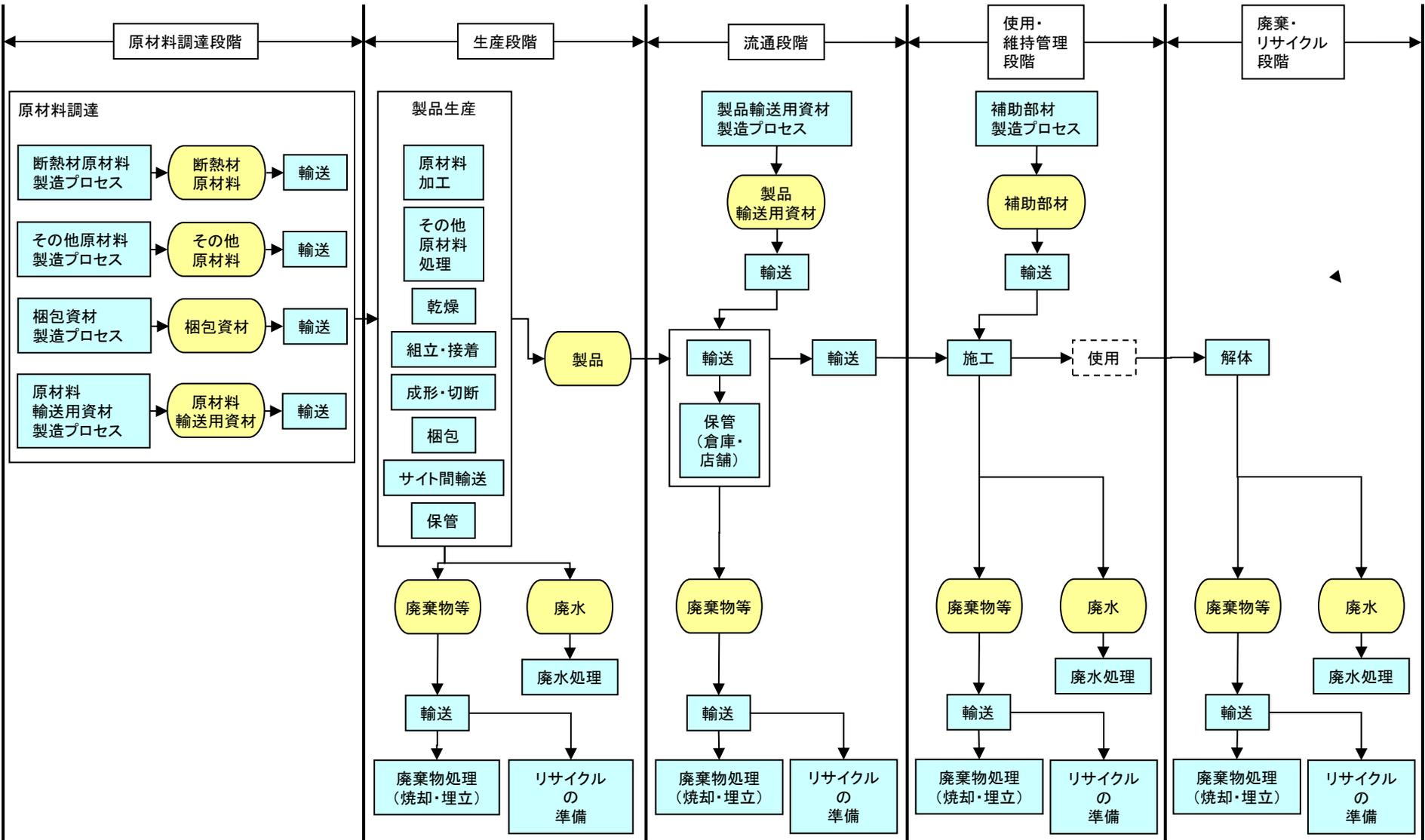
モーダルシフトとは？

国内の貨物輸送をトラック輸送から、
大量輸送機関である**鉄道**または
海運に転換することです。

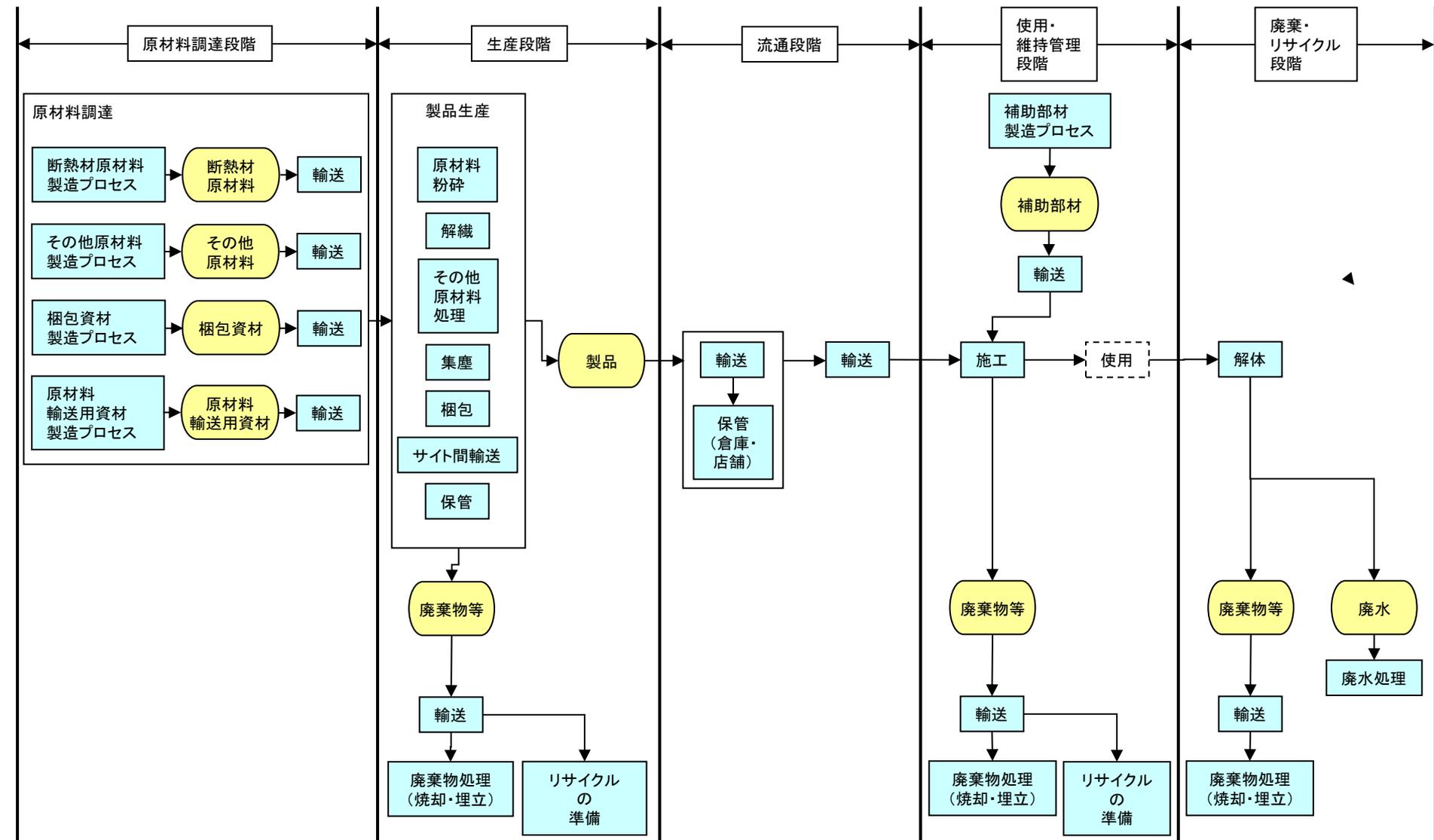


貨物輸送機関のCO2排出原単位
*貨物1トンを1km輸送するときに排出するCO2の量
(g-CO2/t.km)
資料:国土交通白書平成19年度版

ライフサイクルフロー図(断熱材)

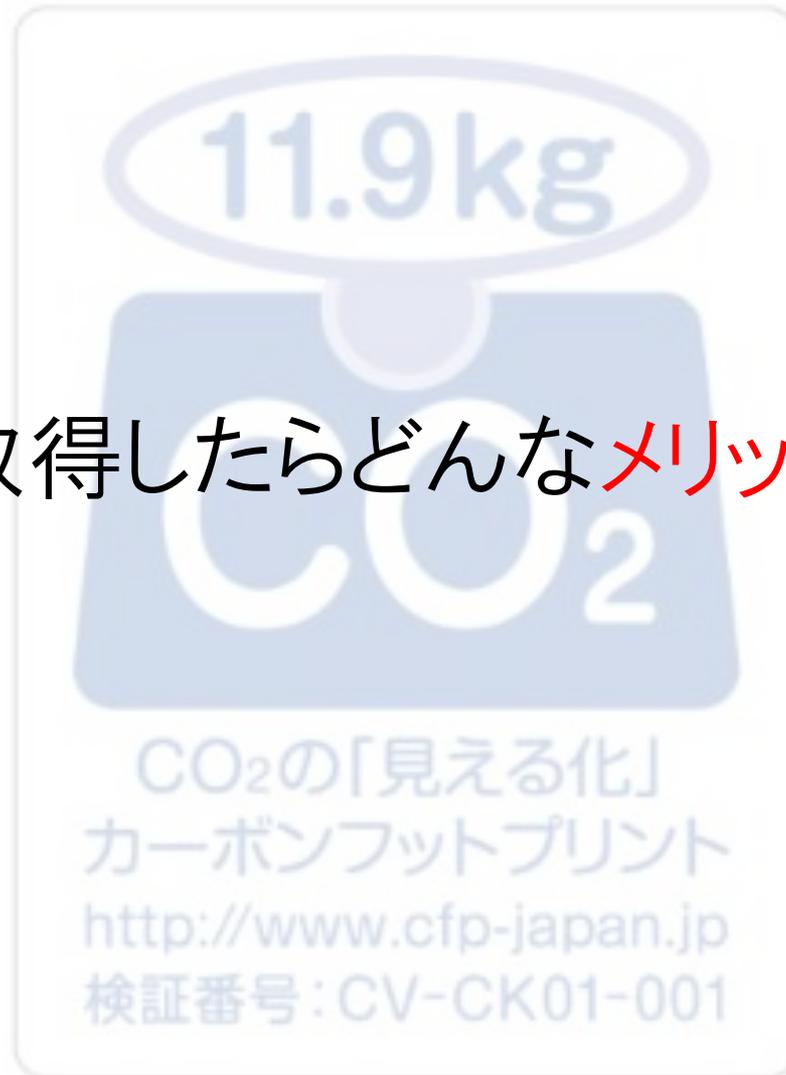


ライフサイクルフロー図(デコス)





Q: CFPを取得したらどんな**メリット**があるの？



免許・資格・認定と同じ

①条件を得る

知識・人脈・CFPマークetc.

②条件を活かす

環境をキーワードとした
積極的なPR活動が可能となる

問題は、
やるか、やらないか？

① **プレスリリース**作成・業界媒体へ送付・**パブリシティー**掲載

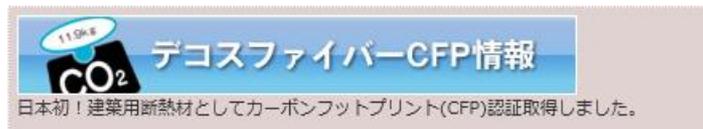
② **CFP説明資料**作成・印刷・社内教育実施

③ **名刺穴あけ**・配布(800部)

高知県知事・埼玉県知事・山口県知事にも！

④ CFP臨時**勉強会**開催(博多・岡山・京都・東京・グループ会社)

⑤ **ホームページCFPコンテンツ**作成・追加



⑥ 建材**ポータルサイト**・**メールマガジン**広告

⑦ **CFPマーク**追加(風袋・パンフレット)

⑧ **展示会**PR(エコプロダクツ・実践報告・自社、代理店展示会)

⑨ **広告デザイン**変更・新規広告媒体追加

⑩ 資料**同梱**発送(2,540部・FC5団体)

⑪ 関連企業・地方自治体・官庁へ**説明**(銀行・市・県・議連)



●インナー効果

再認識
再評価

自社製品の強み
企業姿勢
公的な数値評価



120515 JEMAI+ATGREEN @山口工場

●アウター効果

認知度
UP

価格
ではない
価値

差別化

活用
してもら
える

予想外

話を
聞いて
もらえる

予想以上！



FLASH

デコス
断熱材デコスファイバーが
カーボンフットプリントの認証を取得

セルロースファイバー断熱材「デコスファイバー」が、カーボンフットプリント(CFP)の認証を取得した。CO₂排出量が極めて少ないことが認められた。

デコスファイバーは、断熱材として広く利用されているが、その製造過程で発生するCO₂の排出量が、従来の断熱材に比べて極めて少ないことが、最新の測定技術によって明らかになった。この結果、デコスファイバーは、カーボンフットプリント(CFP)の認証を取得した。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

information

お知らせ

株 株式会社デコスが取り扱う断熱材「デコスファイバー」が、日本初、「デコスファイバー」がカーボンフットプリント(CFP)の認証を取得

断熱材「デコスファイバー」が、日本初となるカーボンフットプリント(CFP)の認証を取得しました。CFP取得は、政府が推進する、CFP制度による、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。

断熱材「デコスファイバー」が、日本初となるカーボンフットプリント(CFP)の認証を取得しました。CFP取得は、政府が推進する、CFP制度による、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。



日本初、「デコスファイバー」がカーボンフットプリント(CFP)の認証を取得

CFPマーク認定を取得したセルロースファイバー断熱材

株デコス
TEL 03-3516-8056 東京営業所

同社は、経済産業省のCFP(カーボンフットプリント)マーク使用許諾認定を取得し風袋に明記した、セルロースファイバー断熱材「デコスファイバー」を発売した。この製品の特長は、製造時のCO₂排出量が極めて少ないこと、新聞紙をリサイクルした木質繊維系の建築用断熱材で、断熱・調湿・防熱・吸音などに優れていること、認定施工代理店が施工する「デコスドライ工法」により断熱欠損がないこと。

http://www.decoss.co.jp
(資料請求番号 71263)

断熱材

「デコスファイバー」

CFP認定のセルロースファイバー断熱材

建築用断熱材として日本で初めてカーボンフットプリント(CFP)マーク使用許諾認定を取得したセルロースファイバー断熱材。製造時のCO₂排出量が極めて少ないことに加え、「デコスドライ工法」により完全に躯体へ充填できる施工性の良さ、建物自体の省エネルギー性を担保しやすいのが特徴。



(株)デコス
TEL 03-3516-8056
http://www.decoss.co.jp

①株デコス 断熱事業部東京営業所
(CFP担当:田所 一)

TEL 03-3516-8056
FAX 03-3272-2753
k-ladokoro@decoss.co.jp

セルロースファイバー断熱材

デコスファイバー

119kg CO₂

CO₂の見える化! カーボンフットプリント
http://www.decoss.co.jp
申請番号: CV-CX39-061

デコス

【資料請求番号 301】

建築用断熱材として国内で先駆けて経済産業省のカーボンフットプリント(CFP)マーク使用許諾認定を取得したセルロースファイバー断熱材。新聞紙をリサイクル、製造エネルギーは電気のみなので、CO₂排出量が極めて少ない。断熱欠損を生じない乾式吹き込み方式「デコスドライ工法」で施工する。

セルロースファイバー断熱材「デコスファイバー」デコス

(後) デコスのセルロースファイバー断熱材「デコスファイバー」は新聞紙からリサイクル生産される環境配慮型断熱材。製造時のCO₂排出量が極めて少ないことに加え、「デコスドライ工法」により完全に躯体へ充填できる施工性の良さ、建物自体の省エネルギー性を担保しやすいことが特徴。建築用断熱材として日本ではじめてカーボンフットプリント(CFP)マーク使用許諾認定を取得している。

(前) デコス
tel.03-3516-8056
http://www.decoss.co.jp



デコスの建築用断熱材 CFPマーク許諾認定

デコス(本社・山県下関)は、乾式吹き込み工法、市安成建設株式の建築用の「デコスドライ工法」で完全に躯体へ充填できる断熱材「デコスファイバー」を、日本で初めて経済産業省の断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

リフォーム デコスマテリアル Reform Plus

セルロースファイバー

新聞紙を再利用 住宅を長寿命化

セルロースファイバーは、新聞紙を再利用した断熱材で、断熱性能が高く、調湿効果も高い。また、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。

デコスの代表取締役社長、田中 隆一氏は、「断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。これは、断熱材の分野では初めてのことで、デコスファイバーの環境性能の高さを示している。」とコメントしている。



●CFP認定商品『セルロースファイバー断熱材』

活用
してもら
える



地域型住宅ブランド化事業(評価)



地域型住宅ブランド化事業 TOP

1 補助事業の概要

2 募集要領・応募様式

3 Q&A

4 参考資料

5 採択の結果

交付申請書等の
入手先・提出先・問合せ先

平成24年度地域型住宅ブランド化事業

本事業は、地域工務店等とこれらを取り巻く関連事業者（地域材等資材供給から設計・施工まで）が緊密な連携体制を構築し、地域資源を活用して地域の気候・風土にあった良質で特徴的な「地域型住宅」の供給に取り組むことを支援し、地域における木造住宅生産・維持管理体制の強化を図り、地域経済の活性化及び持続的発展、地域の住文化の継承及び街並みの維持・保全、木材自給率の向上による森林・林業の再生等に寄与することを目的としています。このため、本事業では、中小住宅生産者等が他の中小住宅生産者や木材供給、建材流通等の関連事業者とともに構築したグループを公募し、グループ毎に定められた共通ルール等の取り組みが良好なものを国土交通省が採択し、採択されたグループに所属する中小住宅生産者等が当該共通ルール等に基づき木造の長期優良住宅の建設を行う場合、その費用の一部を予算の範囲内において補助します。



● 優遇金利

活用
してもら
える

やまぐち経済

山銀の環境格付け融資

安成工務店対象に

山口銀行(福田浩一頭取)は2日、下関市綾羅木新町の総合建築業「安成工務店」

(安成信次社長)を、同行が制定する環境格付け融資の対象にしたと発表した。同社が手掛ける商業施設建設のための資金を融資利率

を優遇する形で、9月28日に貸し出しを行った。

同行独自の環境格付け評価モデルによる4段階評価に応じて事業者の環境に対する取り組みを評価し、融資利率を段階的に優遇する試みて、同社への適用が初

めて。地球温暖化に配慮した建築設計や建築工法、従来からの環境に対する会社の取り組み実績が評価され、上位2番目に当たる「A」(十分)に位置づけられた。具体的な利率や融資額は公表していない。

同行は「環境格付け融資の取り扱いなどを通じて、事業者の環境に配慮した経営を金融面で今後も応援していく」としている。

『 山 口 新 聞 』
平 成 24 年 10 月 3 日 (水)



CFPプログラム

カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム

JAPANESE ENGLISH

[> 新着情報](#) [> FAQ](#) [> お問い合わせ](#) [> サイトマップ](#)

HOME

CFPとは

CFPプログラムについて

CFPプログラムへの参加

CFP対象製品

CFP関連規程

CARBON MARKET EXPO2013

2月6日(水)10:00-17:00

東京国際フォーラム 展示ホール1
CFPプログラム事務局出展ブース：C-06

2月6日(水) 10:00-12:00
東京国際フォーラム ガラス棟G610

カーボンマーケットEXPO併催セミナー
カーボンフットプリントから
オフセットへ

[ご案内はコチラから](#)



ecomoyo

創刊号

人のつながり、
エコのつながり、



CFPプログラム
概要と参加方法



CFPとは、原材料調達から廃棄・リサイクルに至るまで排出される温室効果ガスの排出量をCO₂に換算して、「見える化」(表示)する仕組みです。



製品をお探しの方はこちら
CFP検証番号検索



CFP検証に合格し、CFP宣言認定製品として認められた製品を検索することができます。



facebook

いいね!

カーボンフットプリントコミュニティ



twitter

フォローミー

CFP関連の話題をゆる〜くツイートします



● 考え方を伝えるツールを得ること

自社製品の強み・企業姿勢を再認識・CO2削減努力



PRでモチベーションUPと認知度UP



勉強会＋販促活用⇒商品採用で低炭素社会へ貢献



条件を得て、自社のメリットをつくりだすこと



2013新作

カーボン・オフセット試行事業

「自分ごと化」「減らす化」



日本初

CFPを活用したカーボン・オフセット断熱材「デコスファイバー」

2012/12/5採択

(株)デコスは建築用断熱材として日本で初めて、**経済産業省等による「カーボンフットプリント(CFP)を活用したカーボン・オフセット製品」**試行事業に採択されました。これは、「デコスファイバー」のCFP算定値と同量のクレジットをオフセットすることで、ライフサイクルCO₂が実質ゼロであることを示すラベルを貼付するものです。このことから、建築業界の省CO₂意識向上と、「**実質排出ゼロ・カーボン断熱材**」を活かした木造建築により低炭素社会へさらなる貢献を目指します。



「カーボン・オフセット製品」ラベル



●「製品のカーボン・ニュートラル制度」試行事業研究会

要チェック！
思い起こせば
CFPの取組みも
ここからでした

□■□■-----
【カーボンフットプリント・メールマガジン】 2012年08月2日号
<http://www.cfp-japan.jp/>
-----□■□■

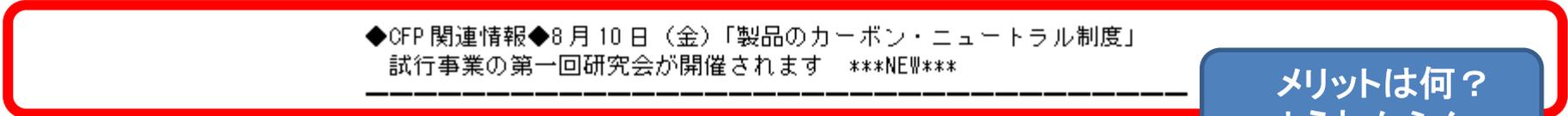
こんにちは。カーボンフットプリントコミュニケーションプログラム
(CFPプログラム)事務局です。

事務局から、CFPプログラム動向についてお伝えするメールマガジンをお届けします。

【コンテンツ】

- 1 | 「CFP 宣言認定製品一覧」を更新しました ***NEW***
- 2 | 「水なし印刷による印刷物」の CFP-PCR の意見公募を受付中です
- 3 | 8月8日(水)、9日(木)子ども霞が関見学デーに「エコが見える学校」が出展します
- 4 | 8月29日(水) CFP システム認証内部検証員研修会の参加者を募集中です
- 5 | CFP 算定研修会、個別相談の参加者を募集中です

◆CFP 関連情報◆8月10日(金)「製品のカーボン・ニュートラル制度」
試行事業の第一回研究会が開催されます ***NEW***



メリットは何？
ようわからん

⇒8/10 第1回、9/18 第2回とあえず傍聴参加、情報収集



●「CFPを活用したカーボン・オフセット製品」試行事業



経済産業省

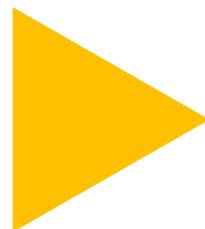
Ministry of Economy, Trade and Industry

この数値を活用



CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-CK01-001

「見える化」

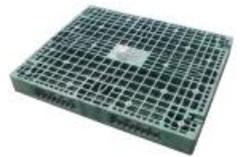


「自分ごと化」
「減らす化」



● 採択8社

- ・朝日化工株式会社(食器)
- ・エム・エム・プラスチック株式会社(パレット)
- ・サンメッセ株式会社(環境報告書)
- ・大日本印刷株式会社(カード)
- ・株式会社チクマ(事務用制服5品目)
- ・株式会社デコス(断熱材)
- ・日本ハム株式会社(環境報告書)
- ・レーク大津農業協同組合(米)



日本初！
建築業界初！





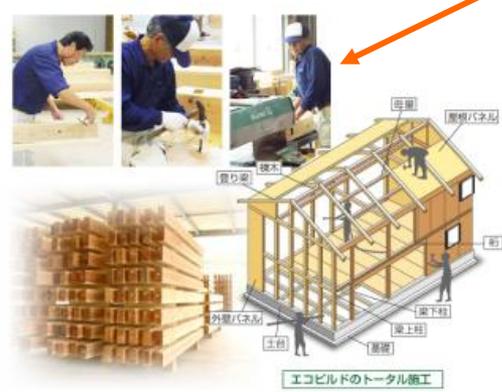
● エコビルドツアー(山口県下関市)



所在地:山口県下関市菊川町



構造材のトレーサビリティ表示



半自動・職人の手刻みによるプレカット



年間を通じて毎月開催



研修室での施設概要説明



新聞紙をリサイクルしてつくるセルロースファイバー断熱材



端材から木質ペレットを製造



トライ・ウッド津江杉構造館

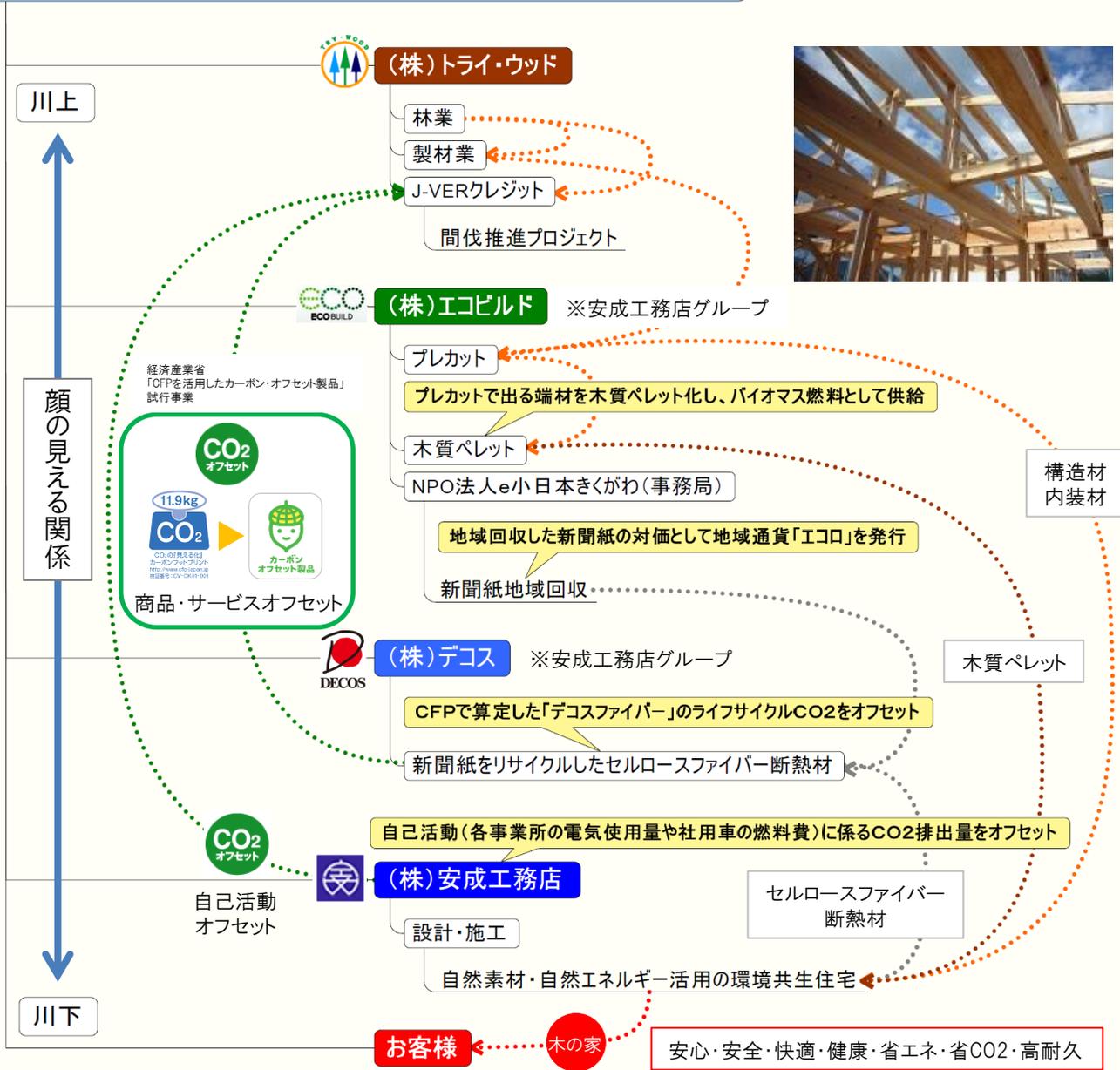


NPOと協働した新聞回収システム



概要図

近くの山の木でつくる、省CO2で心地よい木の家プロジェクト



◆プロジェクトのポイント

- 林業～プレカット～断熱材～工務店が関わる省CO2木の家プロジェクト
- 川上から川下まで、お客様を含めた「顔の見える関係」を構築 (エコビルドツアー・森林体験バスツアー)
- 小さな地域循環を連鎖
- 環境啓蒙活動を継続的に実施
- クレジット購入で森林保全を支援

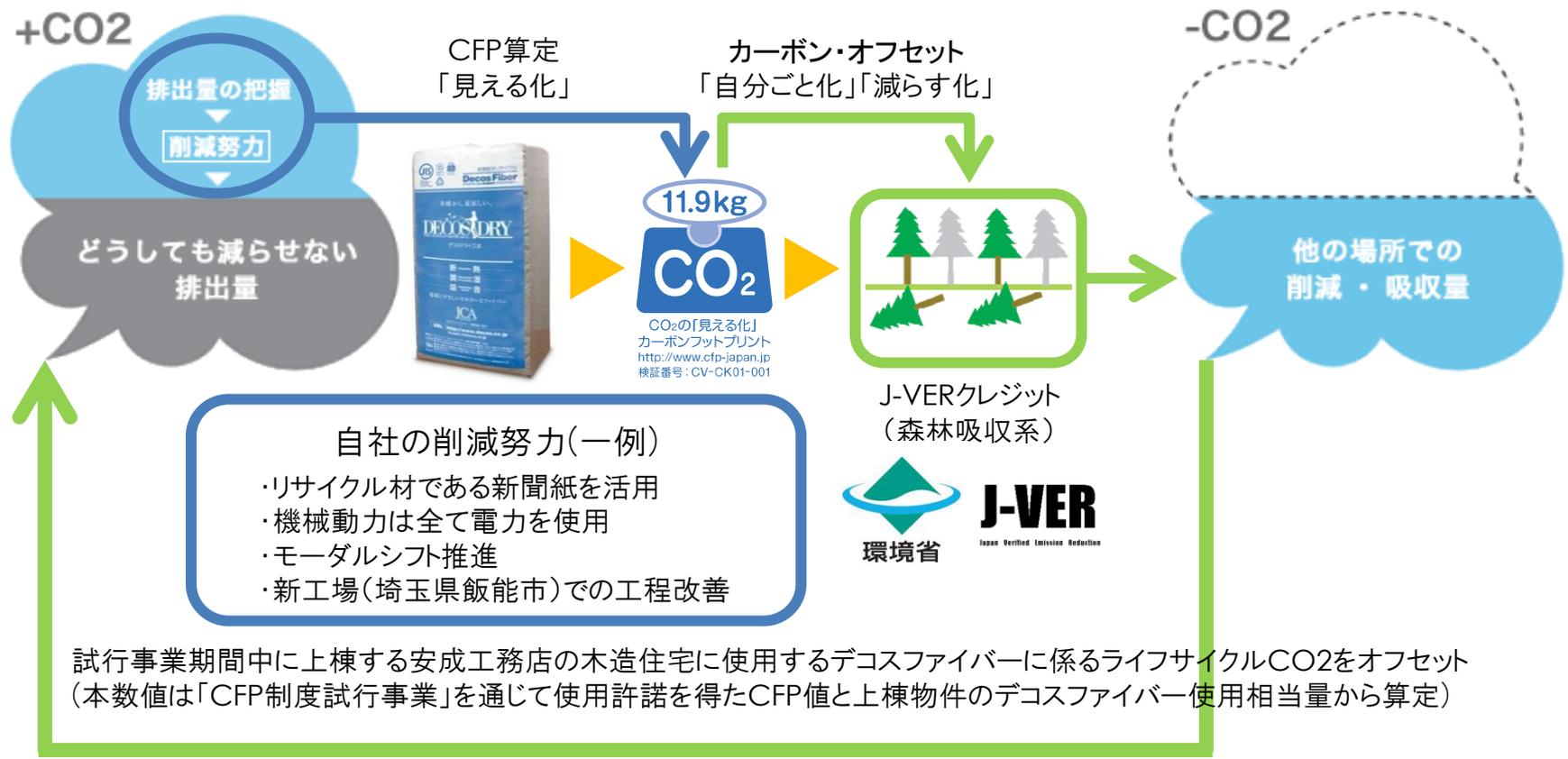


◆プロジェクトのねらいと効果

- 省CO2に配慮した心地よい「木の家」づくり
- 工務店・断熱材メーカーがクレジット購入を通じて森林保全を支援
- 川上から川下まで、環境をキーワードにそれぞれの立場でCO2削減を実施
- 木材とJ-VERクレジットの地産地消推進
- 地域循環と環境教育を結びつけたネットワークの形成(NPO等)



●(株)デコス・・・商品・サービスオフセット

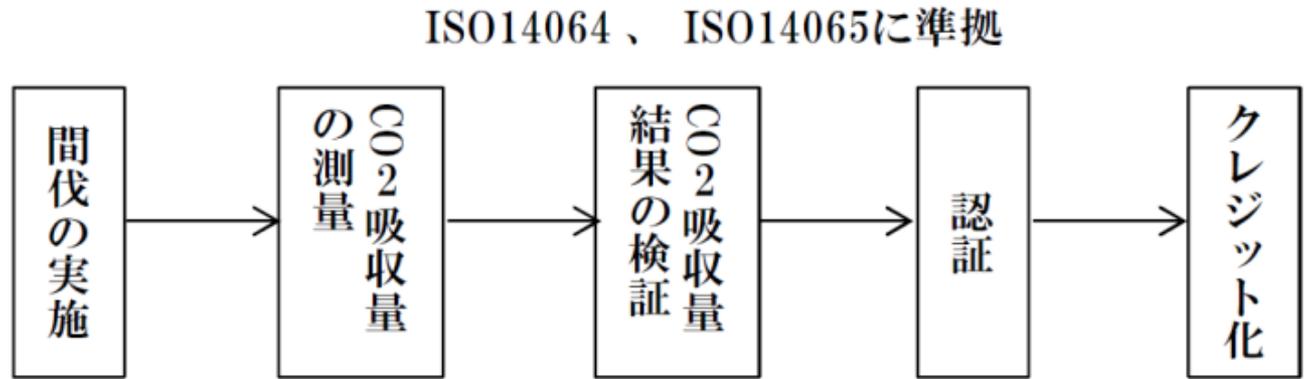


オフセットの根拠となる
「商品」のライフサイクルCO₂を
算定する方法に**CFP**を活用

「CFPを活用したカーボン・オフセット製品」試行事業



● J-VER 日田市上津江町 間伐促進プロジェクト(株式会社トライ・ウッド)



間伐実施前



間伐実施後



●エコプロダクツ2012 経産省ブース出品展示

事業者名	株式会社デコス
製品名	デコスファイバー (建築用断熱材)
CFP登録番号	CV-CK01-001
CFP算定結果	製品1個あたりのCO2排出量 11.9kg-CO2e
CFP算定単位	販売単位 (1袋)
調達予定のクレジット	J-VERクレジット (株式会社トライ・ウッド 日田市上津江町間伐推進プロジェクト/追加認証申請中)
ラベルの表示方法	

①クレジットとの製品ストーリー

- ・親会社の工務店が木材を購入している林産地で、森林管理によって創出されたクレジットを調達し、オフセットを実施予定。購入で供給元の森林保全を支援。
- ・工務店、林業事業者、断熱材メーカーの3社協働で「省CO2で心地よい木造建築」をコンセプトとした地域循環・健康・省エネルギー化を図る取組みを推進。

②当製品についてのGHG削減努力

- ・原材料にリサイクル材である新聞紙を利用。
- ・生産工場の動力エネルギーは100%電力を使用。
- ・製品輸送にはモーダルシフト(鉄道)を積極的に活用。

③活用方法

- ・試行事業期間中、上棟予定の物件すべてに使用する断熱材の排出量をオフセット。「実質排出ゼロ・カーボン断熱材」活用物件であることを断熱業界～建築業界～林業業界～お客様へ広くPRし、低炭素社会に向けた意識向上を図る。



●算出例

試行期間中(12~3月)、工務店上棟物件に使用するデコスファイバーに係るライフサイクルCO2をオフセット

必要商品量の算定

PCRシナリオを
根拠に利用



CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号: CV-CK01-001

- ・30棟上棟⇒1棟デコスファイバー1t使用×30棟
- ・デコスファイバー1袋15kg⇒**11.9kg-CO2e**
- ・デコスファイバー30t⇒30,000kg÷15kg/袋=2,000袋

クレジット購入量の算定

クレジット
販売単位は1t

- ・2,000袋×11.9kg-CO2e/袋=23,800kg-CO2e⇒24t
- ・必要クレジット購入量24t⇒24t×¥10,000=¥240,000
24,000kg-CO2e÷11.9kg-CO2e/袋=2,016袋
- ・**デコスファイバー2,016袋にラベル表示可能⇒@¥119**



カーボン
オフセット製品



発行年月日：2013年1月18日

J-VERクレジット無効化証明書


後世に残そう かけがえない森林を
株式会社トライ・ウッド

代表取締役 井上 伸史
 〒877-0311 大分県日田市上津江町川原2810-1
 電話番号 0973-55-2888
 FAX 0973-55-2882

下記の通り移転しました。

記

J-VERクレジット移転元情報

プロジェクト名	日田市上津江町 間伐推進プロジェクト				
プロジェクト実施場所	大分県日田市上津江町				
プロジェクト代表事業者	株式会社トライ・ウッド (カブシキカイシャトライ・ウッド)				
プロジェクト登録番号	0037	プロジェクト登録日	2010/9/17		
クレジット認証番号	37001 37002	認証日	2011/4/12 2012/12/21	発行日	2011/5/16 2013/1/10
適用方法論	森林経営活動によるCO2吸収量の増大(間伐促進型プロジェクト)に関する方法論				
間伐実施年	2007年、2008年、2009年、2010年、2011年				
間伐実施面積 ※プロジェクト合計	スギ 62.01(ha)、ヒノキ 19.73(ha)				
クレジット量	【37001】 828 (t-CO2) ※ 内、バッファ分24t-CO2 【37002】 1,657 (t-CO2) ※ 内、バッファ分49t-CO2				
口座番号	JP-100-20000-00001-00099-00				

J-VERクレジット移転先情報

移転先法人名	株式会社デコス				
移転クレジット数量	24 (t-CO2)				
使用内容	製品ライフサイクルGHG排出量に対するカーボンオフセットを実施するもので、その対象製品は建築用断熱材である株式会社デコス(山口県下関市)の「デコスファイバー」である。住宅業界においても低CO2排出は欠かせない要素であり、リサイクル材である使用済み新聞紙を原料としたり、製造時の使用エネルギーを化石燃料の燃焼に依らず電力を使用すること等でCO2排出量の削減に努めてきた。また、カーボンフットプリント制度試行事業において業界初の認証を得るなど「見える化」にも先進的に取り組んできている。今回、親会社の安成工務店が木材を調達しているクレジット創出者よりJ-VERクレジットを購入し、カーボンオフセットを行う事で調達先の森林保全に貢献する事を目的としている。また、経済産業省・環境省・農林水産省・国土交通省が推進する「カーボンフットプリントを活用したカーボンオフセット製品」試行事業への参加を通じて、ライフサイクルでのGHG排出量の「見える化・削減」の取り組みの重要性の訴求に取り組んで行くことも併せて目的としている。				

Conservation of



トランザクション詳細表示

移転日:	2013/01/18
トランザクション種別:	国内移転
状態:	処理完了
移転元口座番号:	JP-100-20000-00001-00099-00
移転元法人名:	株式会社トライ・ウッド
移転先口座番号:	JP-100-20000-00000-00001-00
移転先法人名:	環境省 カーボン・オフセット用 無効化口座
クレジット量(集計):	24t-CO2
トランザクション番号:	JP-20000-00000-01571
訂正フラグ:	-
訂正対象トランザクション番号:	-

項番	国名・県名記号及びクレジット特定番号				クレジット量 (t-CO2)
	国名・県名 記号	クレジット 種別	発行 約束期間	適用 約束期間	クレジット 認証番号
1	JP-200-000-000-057-641 ~ JP-200-000-000-057-641				1
	JP	JRM	01	01	
2	JP-200-000-000-334-232 ~ JP-200-000-000-334-254				23
	JP	JRM	01	01	



今後



デコス セルロースファイバー断熱材の ライフサイクルCO₂を実質ゼロに

デコス（山口県下関市、安成信次社長）は、国の制度などを活用しながら、セルロースファイバー断熱材のライフサイクルCO₂を実質ゼロにすることを実現した。

FLASH

デコスが製造・販売を行っている「デコスファイバー」は、新聞紙をリサイクルした木質繊維系の建築用断熱材。リサイクル原料を使用するだけでなく、製造時に水や火を使わずに電気のみで生産するため、製造時の環境負荷が少ないという特徴を持つ。また、同社ではセーダルシフトを積極的に採用し、国内の貨物輸送をトラックから環境負荷が少ない鉄道輸送に切り替えている。

こうした「デコスファイバー」の環境性能を分かりやすく伝えるために、同社では断熱材として日本で最初にカーボンフットプリント（CFP）に取り組んできた。

CFPとは、商品のライフサイクル全般にわたる温室効果ガス排出量をCO₂換算で分かりやすく表示し、商品を選択する際の指標にしようというもの。欧州などを中心に普及が進んでいる。日本でも、2009年度から3年間、経済産業省、環境省、農林水産省、国土交通省が合同で試行事業を行い、現在は産業界環境管理協会が事務局となりCFPプロگرامを実施している。

CFPを表示するためには、まず商品毎に「商品種別算定基準」(PCR)を策定しなくてはならない。PCRは、CFPの表示を希望する企業や業界団体などが中心となり策定する。建築用断熱材のPCRは、デコスも参加した日本セルロースファイバー工業を中心として策定された。デコスでは、このPCRに基づいてデコスファイバーのCFPを表示している。

ちなみに、デコスファイバーは(15.9)で、CO₂換算で11.9

この温室効果ガスを排出している。この数字は、他の断熱材に比べ大幅に少ないという。

森林吸収源対策によるカーボン・オフセットを実施

同社では、CFPからさらにもう一步踏み込んだ取り組み(断熱事業部東京営業所 田所憲一社長)として、カーボンオフセットによ



ライフサイクルCO₂「実質ゼロ」を実現したデコスファイバー

て、デコスファイバーのライフサイクルCO₂を実質ゼロにする取り組みを始めた。

具体的には、自社でのCO₂削減努力に加え、森林吸収源対策によって創出された温室効果ガス削減量をクレジット化したものを購入することで、カーボンオフセットを図る。この取り組みは、経済産業省などが実施する「CFPを活用したカーボンオフセット製品」試行事業に採択されている。

クレジットの購入先は、同社の親会社である安成工務店の取引先で、林業を営むトライ・ウッド(大分県日田市)。同社では、間伐推進プロジェクトで創出される温室効果ガス削減量をクレジット化し、販売している。

デコスでは、まずは安成工務店が建てるその家にカーボンオフセットを行ったデコスファイバーを採用していく方針だ。また、今後、住宅分野だけでなく、全国の水道公共施設建築物などにも実質ゼロ・カーボン断熱材を普及すること、低炭素社会に貢献したい(田所次長)としている。

デコス 断熱材で採択 CFP関連の試行事業で

木質繊維系断熱材を製造・販売するデコス(山口県下関市、安成信次社長)の、新聞紙を主原料とする断熱材「デコスファイバー」が、経済産業省、環境省、農林水産省、国土交通省の4省が連携する試行事業「カーボンフットプリント(CFP)

を活用したカーボン・オフセット製品」に採択された。

同事業は、製品のライフサイクルでのCO₂(LCCO₂)排出量を算定するCFPを活用し、CFPの値とオフセットしたクレジット量を確認し、100%カーボ

ン・オフセットを実施した製品であることを認証するための手続きやルールを検証する。住宅・建材業界からはデコスのみが採択されており、同社のほか7社が試行事業に参加。事業実施期間は3月29日まで。

同製品は、建築用断熱材で初めてCFP制度の認定を取得した。主原料にリサイクル材の新聞紙を使用し、生産工場の動

カエネルギーはすべて電力を使用している。輸送手段に鉄道を活用するなど、LCCO₂排出量削減に取り組んでいる。同製品1袋あたりのCFP算定結果は、11.9キ。同製品のカーボン・オフセットに使用するクレジットは、親会社の安成工務店の取引先で、林業を営むトライ・ウッド(大分県日田市)による間伐推進プロジェクトから創出されるJ-VERクレジットを利用する予定とした。

 CARBON OFFSET AWARD

2013最新作

第2回 カーボン・オフセット大賞 優秀賞 受賞

「近くの山の木でつくる、省CO2で心地よい木の家プロジェクト」

CFP 展開事例 デコスの場合



CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
<http://www.cfp-japan.jp>
検証番号：CV-CK01-001

HOP



カーボン
オフセット製品

STEP



JUMP!

試行事業募集11/27～12/4(11)、説明会11/30、COとは？11/30、申請書提出12/3、採択12/5
COテキスト購入12/6、CO大賞応募締切・応募12/10
（「情報収集」+「ネットワーク」+「実践」+「タイミング」+「企画力」+「強力なパートナー」）×「やる気」



未来の為に
今、みんなで地球を支えよう

[Tweet](#) 4

[Like](#) 158 [Send](#)

CO-Netニュース

第2回 カーボン・オフセット大賞受賞団体のお知らせ

● 配信日 2013年1月28日 **【NEW】**

低炭素社会の実現に向けて、優れたカーボン・オフセットの取組を行う団体を表彰し、奨励するとともに、具体的な取組事例の紹介を通じて、カーボン・オフセットの意義と取組への理解が社会全体に広く浸透することを目的とした「第2回カーボン・オフセット大賞」が、カーボン・オフセット推進ネットワーク(以下「CO-Net」という。)の主催により、今年度も実施されました。平成24年9月28日より平成24年12月10日まで取組案件の応募を行い、CO-Net事務局による1次審査を経て、有識者からなる審査委員会による本審査の結果、環境大臣賞(1団体)、経済産業大臣賞(1団体)が決定しましたのでお知らせいたします。

また、多様なカーボン・オフセットの取組案件が多数集まったことに鑑み、社会におけるカーボン・オフセットの取組の更なる普及拡大を支援することを目的に奨励賞(5団体)を設置し、さらに、カーボン・オフセットの普及に顕著に貢献した団体のこれまでの功績に対して特別賞(1団体)を設置することとなりました。奨励賞(5団体)及び特別賞(1団体)が決定しましたのでお知らせいたします。



カーボン・オフセット
講座テキスト

編著：CO-Net
価格：2100円(税込)

中身を一部公開してま
す。こちら

[お求めの方はこちら](#)

CO-Net事務局

[お問い合わせ](#)

CO-Netニュースはfacebookで
もご覧いただけます。

Facebookもチェック

[カーボン・オフセット推進ネットワーク](#)

受賞団体の紹介

優秀賞(3団体)

株式会社デコス

[近くの山の木でつくる、省CO2で心地よい木の家プロジェクト](#)

「原材料調達」「生産」「流通」の各段階において、輸送等の効率を改善、さらにライフサイクルCO2排出量をオフセットする取組。CFP(カーボン・フットプリント)取得企業の展開事例。

「見える化」制度連携活性化事業費補助金 平成25年度概算要求額 6.0億円（新規）

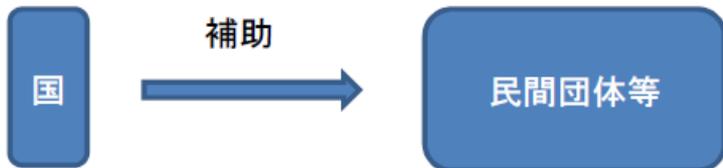
産業技術環境局 環境経済室
03-3501-1679
産業技術環境局 環境調和産業推進室
03-3501-9271

事業の内容

事業の概要・目的

- 企業による製品のカーボンニュートラル化（クレジットによるCO₂排出量分の埋め合わせ）を促進するため、国内におけるクレジットを活用する企業を支援します。
- ニュートラルラベル付製品の普及を推進することで、環境配慮製品に対する消費者意識の向上を図ります。
- こうした取組みにより、国内の低炭素投資（クレジットの創出）を促進します。

条件（対象者、対象行為、補助率等）



具体的な補助金の活用法に関しては現時点では未定

カーボンニュートラルラベル付製品の普及推進



国

補助金

①クレジット活用支援

協賛企業

民間団体等

②ニュートラルラベル付製品を販売
(イメージ)



④集票分に応じたポイント還元等



③ニュートラルラベルを送付





●CFP販促私考

【モノ】 モノは同じ。ただマークが付いただけ。

【マーク】 付加価値を生む、とても価値のあるマーク。PRICELESS

【PR】 波及効果まで劇的に変化。ただし、自助努力での活用次第。

お願い

話を聞いても実践しなければ意味がありません。

学ぶの
語源は
真似る

CFP～オフセットに取り組んで、どんどんマネしてください。

そして、うまくいったら教えてください。

私は、2011年4月まで、CFPのシの字も知らず、
2012年11月まで、オフセットのオの字も知りませんでした。
そこから、いろいろなことの実践を通じて、いろいろな人から多くのことを学んでいます。

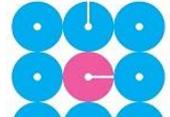




CO₂の「見える化」
カーボンフットプリント
http://www.cfp-japan.jp
検証番号：CV-CK01-001



カーボン
オフセット製品



CARBON OFFSET AWARD

For the Low-carbon society.

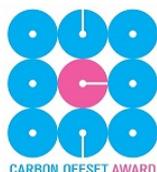


<http://www.decos.co.jp>

平成25年1月28日

報道機関各位

株式会社 デコス



デコス、第2回カーボン・オフセット大賞 優秀賞 を受賞

2013年1月25日、株式会社デコス(代表取締役:安成信次、本社:山口県下関市 以下、デコス)は、「近くの山の木でつくる、省CO2で心地よい木の家プロジェクト」にて、第2回カーボン・オフセット大賞 優秀賞を受賞いたしました。

本プロジェクトは、(株)安成工務店 (株)エコビルド (株)トライ・ウッド (株)デコスの4社協働による木の家づくりにおいて、経済産業省及び関係省庁が推進する「カーボンフットプリント(CFP)を活用したカーボン・オフセット製品」試行事業に基づき、上棟する物件に使用する建築用断熱材「デコスファイバー」のライフサイクル(原材料調達、生産、流通、使用・維持管理、廃棄・リサイクル)全体における温室効果ガス(GHG)排出量に対してカーボン・オフセットを実施する取組です。

この取組によりオフセットされたデコスファイバーは、「実質排出ゼロ・カーボン断熱材」となります。デコスファイバーは、主原料にリサイクル材である新聞紙を使用し、生産工場の動力エネルギーは重油や石油などの化石燃料を使わずにすべて電力を利用。さらに輸送手段にはモーダルシフト(JR貨物)を積極的に活用するなど、ライフサイクルCO2の排出量削減に取り組んでいます。

また、デコスファイバーは2011年11月に日本で初めて建築用断熱材としてCFP認証を取得し、2012年12月「カーボンフットプリント(CFP)を活用したカーボン・オフセット製品」試行事業に採択されています。デコスは引き続き、建築分野における省CO2排出の意識向上と、「実質排出ゼロ・カーボン断熱材」を活かした木造建築にて低炭素社会構築により一層取組んで参ります。

●第2回 カーボン・オフセット大賞  CARBON OFFSET AWARD

<http://www.carbonoffset-network.jp/news.html?id=304>

本大賞は、社会全体へのカーボン・オフセットの取り組みを推進する団体である【カーボン・オフセット推進ネットワーク(通称:CO-Net)】が主催し、低炭素社会の実現に向けた、カーボン・オフセットの取り組みを評価し、先進的で優れた取組を行う団体を表彰する事業です。

主催:カーボン・オフセット推進ネットワーク(CO-Net)

後援:環境省、経済産業省、農林水産省

協力:一般社団法人海外環境協力センター



●「カーボンフットプリント(CFP)を活用したカーボン・オフセット製品」試行事業



「デコスファイバー(1袋15kg)」の算定CFP値(11.9kg-CO2e)と同量のクレジットによりカーボン・オフセットを実施することで、製品のライフサイクルでのCO2排出量が実質的にゼロであることを示すラベルを製品へ貼付するものです。デコスがオフセットに使用したクレジットは、親会社である安成工務店の取引先で、林業を営む株式会社トライ・ウッド(大分県日田市上津江町)による間伐推進プロジェクトから創出されるJ-VERクレジット(森林吸収系)を利用。

第2回カーボン・オフセット大賞審査結果

環境大臣賞(1団体)

受賞団体: 株式会社環境思考・三重県大台町

案件名: 森のエコステーション活動を大台町 J-VER クレジットでオフセットする取り組み

経済産業大臣賞(1団体)

受賞団体: ユニ・チャーム株式会社

案件名: 「東日本大震災復興支援型国内クレジット活用スキーム」による被災地支援

優秀賞(3団体)

受賞団体: 株式会社デコス

案件名: 近くの山の木でつくる、省CO2で心地よい木の家プロジェクト

受賞団体: 日本興亜損害保険株式会社

案件名: 幅広い事業活動を対象としたカーボン・ニュートラル

受賞団体: 一般社団法人日本野球機構

案件名: 日本の森を守る、東北復興を支援する、温暖化を防止する「NPB Green Baseball Project」

奨励賞(5団体)

受賞団体: イワヤ株式会社

案件名: 事業活動のカーボン・ニュートラル化

受賞団体: サンメッセ株式会社

案件名: 被災地支援型・地産地消型カーボン・オフセット等のカーボン・オフセット印刷の普及・啓発活動

受賞団体: 株式会社谷沢製作所

案件名: タニザワ エコアプローチ

受賞団体: 東京都市大学等々力中学校・高等学校

案件名: 中学2年間の学びを活かす、アクションはじめの一步プロジェクト

受賞団体: 横浜市資源リサイクル事業協同組合

案件名: 環境絵日記による小学生のカーボン・オフセット ～小学生と考える環境問題～

特別賞(1団体)

受賞団体: 日本郵便株式会社

案件名: カーボンオフセット寄附金付はがきによるカーボン・オフセットの

大規模な実施／普及推進／オフセット・クレジット創出支援活動

第2回 カーボン・オフセット大賞 1次審査通過案件

CARBON OFFSET AWARD

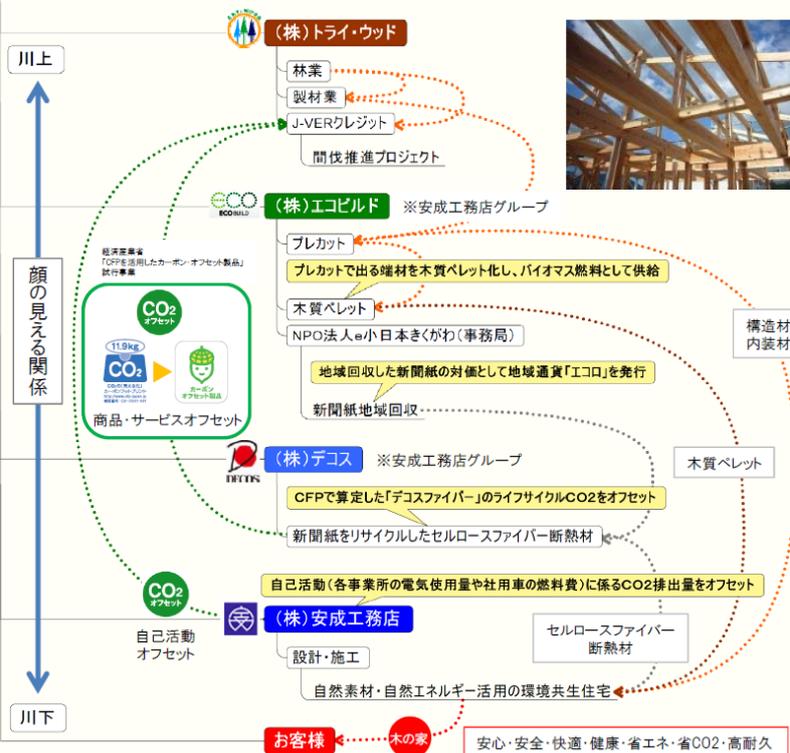
No.	応募団体(代表)	カーボン・オフセット活動の名称タイトル
1	有限会社 土江重機	公共工事における現場単位で行う地元循環型(eco-8)カーボンオフセットプロジェクト
2	東京都市大学等々力中学校・高等学校	中学2年間の学びを活かす、アクションはじめの一步プロジェクト
3	株式会社谷沢製作所	タニザワ エコアプローチ
4	東洋インキSCホールディングス株式会社	「東洋インキグループ 社会・環境活動報告書2012」のカーボン・オフセット
5	横浜市資源リサイクル事業協同組合	環境絵日記による小学生のカーボン・オフセット ～小学生と考える環境問題～
6	株式会社 ローソン	お客さまと一緒に取り組む環境活動!!「CO2オフセット運動」
7	横浜市(水道局)	横浜市オフィシャルウォーター「はまっ子どろし The Water」を活用した、国際コンベンションにおけるカーボン・オフセット
8	株式会社 東北銀行	第71回一関・盛岡間駅伝競走大会(日報伝)におけるカーボン・オフセット
9	荻井株式会社	パーキングエリアのご当地メニューによる被災地復興支援型オフセット
10	ヒルトン・ワールドワイド	ヒルトン・ワールドワイド カーボン・オフセット・プログラム(ミーティング&イベント)
11	アースサポート株式会社	鳥根県・アースサポート株式会社の自己活動における、国内クレジットとJ-VERを用いた地産地消・被災地支援型カーボン・オフセット
12	一般財団法人環境情報センター	日本の森を守ろう! フォレスト・サポートクラブ「森づくり宣言」
13	日本興亜損害保険株式会社	幅広い事業活動を対象としたカーボン・ニュートラル
14	ユニ・チャーム株式会社	「東日本大震災復興支援型国内クレジット活用スキーム」による被災地支援
15	有限会社 大橋量器	新商品カーボンオフセット瓶の製作と販売
16	昌栄印刷株式会社	東日本大震災の被災地で創出されたクレジットを使った全通帳のカーボン・オフセット活動
17	阪急電鉄株式会社	日本初の『カーボン・ニュートラル・ステーション』 阪急摂津市駅
18	株式会社カヌチャベイリゾート	カヌチャリゾート・スターダストファンタジア
19	防災&追悼&有事 炊き出しグランプリ	被災地復興支援チャリティイベント「炊き出しグランプリ」を被災地J-VERでカーボン・オフセット
20	NTT都市開発株式会社	サービス付き高齢者向け住宅におけるカーボン・オフセット
21	株式会社ファミリーマート	We Love Green商品(環境配慮型商品)によるカーボン・オフセットキャンペーン
22	イワヤ株式会社	事業活動のカーボンニュートラル化
23	株式会社FTカーボン	結婚披露宴並びに新婚旅行におけるカーボンオフセット
24	株式会社西京銀行	周年冬のツリーまつりの開催における電力の使用のカーボン・オフセット
25	株式会社西京銀行	営業用バイクの燃料使用に係るカーボン・オフセット
26	東海エコフェスタ実行委員会	TOKAI ECO FESTA
27	株式会社中日メディアプレーン	第3回なごやマスターズデイ
28	公益財団法人 えひめ産業振興財団	平成24年7月24日(火)えひめバイオマスリファイナリーフォーラムの会場における電力使用と来場者の交通利用に伴うCO2排出のオフセット
29	一般財団法人環境優良車普及機構	カーボン・オフセット付CNG車リース事業
30	横浜市(戸塚区役所)	地域ぐるみでカーボン・オフセット
31	株式会社京都パールサンガ	京都サンガF.C.カーボン・オフセットマッチ ～DO YOU KYOTO?クレジットを活用したオフセットにより地域に根差したスポーツクラブへ～
32	三洋商事 株式会社	エコプロジェクト2015
33	サッポロビール株式会社	北海道の森に乾杯 ～カーボン・オフセット生ビール～(カーボン・オフセット付生ビールの提供)
34	国際自動車株式会社	伊勢丹発「環境にやさしいタクシー乗り場」
35	鳴海製陶株式会社	洋食器「フローラルパラダイス」シリーズの製造・販売
36	クラリオン株式会社	Clarion Report 2012の1,300部の印刷・製本の電力使用に係るカーボン・オフセット
37	一般社団法人日本野球機構	NPB Green Baseball Project
38	秋田県八峰町	「白神の恵み」を活かし、「白神の自然」を守るカーボン・オフセット
39	横浜市(西区役所)	被災地支援・第37回西区民まつりのカーボン・オフセット
40	株式会社ECOMAP	沖縄県北大東島発・カーボンオフセット商品販売
41	神奈川県民まつり実行委員会(横浜市神奈川区)	被災地支援クレジットを活用した「神奈川区民まつり」でのカーボン・オフセット
42	加藤商事株式会社	ゼロLEDキャンペーン
43	河津造園株式会社	地域の森林資源を有効活用するバイオマス燃料製造におけるカーボン・ニュートラル事業
44	布師田若衆会	布師田納涼祭をカーボン・オフセット
45	株式会社環境思考・三重県大台町	森のエコステーション活動を大台町J-VERクレジットでオフセットする取り組み
46	アオイネオン株式会社	C・O・S®(カーボン・オフセット・サイン)～株式会社生堂チェインストア看板のカーボン・オフセット～
47	サンメッセ株式会社	被災地支援型・地産地消型カーボン・オフセット等のカーボン・オフセット印刷の普及・啓発活動
48	四国ガス 株式会社	「しこくガスタ2011」におけるカーボンオフセット～CO2を排出しないガス器具!??～
49	株式会社 母恵夢	「東温スマイル・クレジット」を活用した和菓子「母恵夢」のカーボン・オフセット
50	日本郵便株式会社	カーボンオフセット寄附金付きはがきによるカーボン・オフセットの大規模な実施/普及推進/オフセット・クレジット創出支援活動
51	宮古島市役所	宮古島トライアスロンのカーボン・オフセット ～被災地支援&地産地消型～
52	株式会社 江栄	世田谷区たまがわ花火大会におけるカーボン・オフセット活動
53	株式会社デコス	近くの山の木でつくる、省CO2で心地よい木の家プロジェクト
54	第31回横浜開港祭実行委員会	第31回横浜開港祭のカーボン・オフセット

※1. 案件は応募申請順に掲載

※2. 協働プロジェクトでの応募案件については、応募用紙に記載のあった代表団体名のみ掲載

概要図

近くの山の木でつくる、省CO2で心地よい木の家プロジェクト



◆プロジェクトのポイント

- 林業～プレカット～断熱材～工務店が関わる省CO2木の家プロジェクト
- 川上から川下まで、お客様を含めた「顔の見える関係」を構築（エコビルドツアー・森林体験バスツアー）
- 小さな地域循環を連鎖
- 環境啓蒙活動を継続的に実施
- クレジット購入で森林保全を支援



◆プロジェクトのねらいと効果

- 省CO2に配慮した心地よい「木の家」づくり
- 工務店・断熱材メーカーがクレジット購入を通じて森林保全を支援
- 川上から川下まで、環境をキーワードにそれぞれの立場でCO2削減を実施
- 木材とJ-VERクレジットの地産地消推進
- 地域循環と環境教育を結びつけたネットワークの形成(NPO等)

環境啓蒙活動

● エコビルドツアー



所在地：山口県下関市菊川町



研修室での施設概要説明

新聞紙をリサイクルしてつくる断熱材、産地表示を明確にした「近くの山の木」の化粧構造材プレカット加工、工場で排出されたおがくずや端材からつくる木質ペレットの設備や、ペレットストーブを設置し、施設全体で省CO2の取組みを検証します。そして、「地域資源の循環・有効活用」に向けて何が出来るか、これからもお客様とともに取組んでいきたいと考えています。



構造材のトレーサビリティ表示



新聞紙をリサイクルしてつくるセルロースファイバー断熱材



半自動・職人の手刻みによるプレカット



端材から木質ペレットを製造



トライ・ウッド津江杉構造館



NPOと協働した新聞回収システム

※そーれきくがわ(エコビルドプレカット工場・デコス工場・トライ・ウッド津江杉構造館からなる総合施設)「そーれきくがわ」の「そーれ」はイタリア語で「太陽」を意味しています。太陽が地球に恵みをもたらすように、お客様や従業員に喜びをもたらす存在でありたい。そして、建築と環境、地域循環の分野で、新たな解決策を地方から発信したい。そんな願いをこめています。

●会社概要

商号 : 株式会社 デコス
代表取締役 : 安成信次
本社 : 〒751-0851 山口県下関市熊野西町 6-13
TEL 083-255-2020 FAX 083-255-2010
山口工場 : 〒750-0313 山口県下関市菊川町田部 155-7
TEL 083-288-0300 FAX 083-288-0310
東京営業所 : 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町 3-3-8 日本橋優和ビル 8F
TEL 03-3516-8056 FAX 03-3272-2753
資本金 : 3,000 万円
設立 : 昭和 49 年 8 月 30 日
その他 : 第 3 回エコプロダクツ大賞 審査委員長特別賞受賞
セルロースファイバー断熱材製造 新 JIS 認証取得 認証番号 TC0607016
エコマーク認定 認定番号 07123006
平成 21 年度科学技術分野の文部科学大臣表彰 科学技術賞(技術部門)受賞
平成 22 年度モーダルシフト優良荷主表彰
平成 23 年 経済産業省カーボンフットプリント制度 建築用断熱材認定
日本セルロースファイバー断熱施工協会 事務局
※施工技術者研修や施工技術者認定などを行う。施工代理店が加盟。
日本セルローズファイバー工業会 事務局
※セルロースファイバー国内製造メーカー 4 社(王子製袋(株)、日本製紙木材(株)、
(株)デコス、吉水商事(株))が加盟。断熱建材協議会の構成団体。
デコス HP : <http://www.decos.co.jp>

日本セルロースファイバー断熱施工協会 HP: <http://www.cf-eco.jp>

●お問合せ先



株式会社 デコス 断熱事業部 東京営業所
CO2担当 田所憲一
〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-3-8日本橋優和ビル8F
TEL : 03-3516-8056 FAX : 03-3272-2753
Mobil : 080-6408-4266 E-mail : k-tadokoro@decos.co.jp

本社 : 〒751-0851山口県下関市熊野西町6-13

セルロースファイバー断熱材の ライフサイクルCO₂を実質ゼロに

デコス（山口県下関市、安成信次社長）は、国の制度などを活用しながら、セルロースファイバー断熱材のライフサイクルCO₂を実質ゼロにすることを実現した。

デコスが製造・販売を行っている「デコスファイバー」は、新聞紙をリサイクルした木質繊維系の建築用断熱材。リサイクル原料を使用するだけでなく、製造時に水や火を使わずに電気のみで生産するため、製造時の環境負荷が少ないという特徴を持つ。また、同社ではモデルシフトを積極的に採用し、国内の貨物輸送をトラックから環境負荷が少ない鉄道輸送に切り替えている。

こうした「デコスファイバー」の

環境性能を分かりやすく伝えるために、同社では断熱材として日本で最初にカーボンフットプリント（CFP）に取り組んできた。

CFPとは、商品のライフサイクル全般にわたる温室効果ガス排出量をCO₂換算で分かりやすく表示し、商品を選択する際の指標にしようというもの。欧州などを中心に普及が進んでいる。日本でも、2009年度から3年間、経済産業省、環境省、農林水産省、国土交通省が合同で試行事業を行い、現在は社産業環境管理協会が事務局となりCFPプログラムを実施している。

CFPを表示するためには、まず商品毎に「商品種別算定基準」（PCR）を策定しなくてはならない。PCRは、CFPの表示を希望する企業や業界団体などが中心となり策定する。建築用断熱材のPCRは、デコスも参加する日本セルローズファイバー工業会を中心として策定された。デコスでは、このPCRに基づいてデコスファイバーのCFPを表示している。

ちなみに、デコスファイバー1袋（15キログラム）で、CO₂換算で11・9

キログラムの温室効果ガスを排出している。この数字は、他の断熱材に比べ大幅に少ないという。

森林吸収源対策による カーボン・オフセットを実施

同社では、「CFPからさらにもう一步踏み込んだ取り組み」（断熱事業部東京営業所・田所憲一社長）として、カーボンオフセットによつ



ライフサイクルCO₂ “実質ゼロ” を実現したデコスファイバー

て、デコスファイバーのライフサイクルCO₂を実質ゼロにする取り組みを始めた。

具体的には、自社でのCO₂削減努力に加え、森林吸収源対策によって創出された温室効果ガス削減量をクレジット化したものを購入することで、カーボンオフセットを図る。この取り組みは、経済産業省などが実施する「CFPを活用したカーボンオフセット製品」試行事業に採択されている。

クレジットの購入先は、同社の親会社である安成工務店の取引先で、林業を営むトライ・ウッド（大分県日田市）。同社では、間伐推進プロジェクトで創出される温室効果ガス削減量をクレジット化し、販売している。

デコスでは、まずは安成工務店が建てる木の家にカーボンオフセットを行ったデコスファイバーを採用していく方針だ。また、「今後、住宅分野だけでなく、全国の木造公共施設建築物などにも実質ゼロ・カーボン断熱材を普及することで低炭素社会に貢献したい」（田所社長）としている。